

# 無形文化遺産理解セミナー

長い歴史の中、人間は自然環境から生きる上で必要な資源を獲得してきました。その過程では、自然に対する認識、自然万物に関する知識を積み重ねてきました。多種多様な伝統的技術や自然及び万物に関する知識及び慣習は無形文化遺産の重要な分野です。

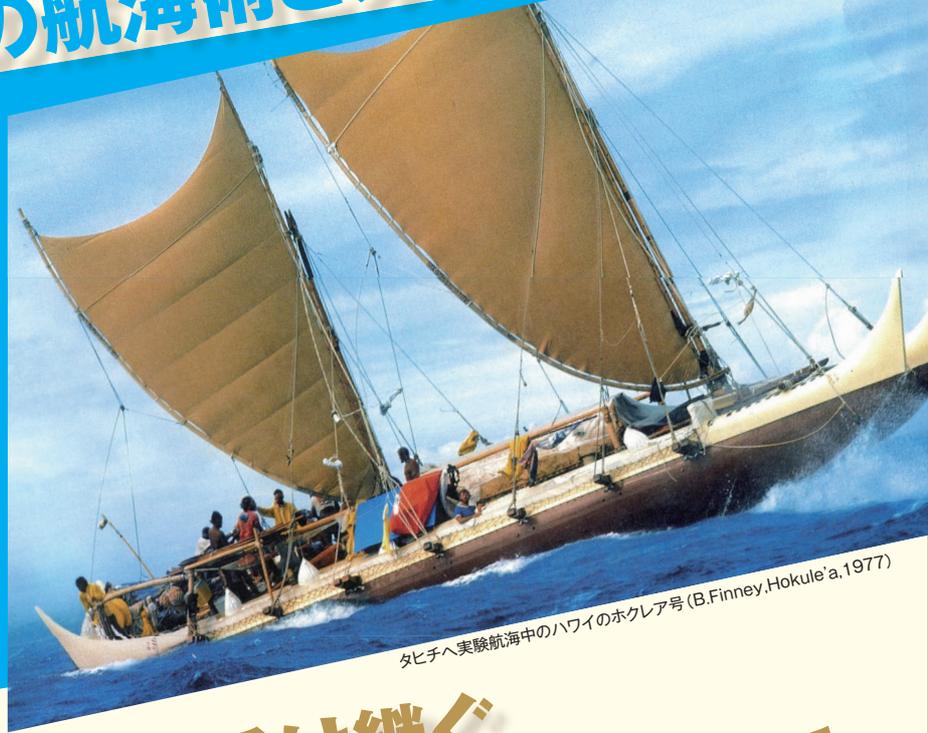
## 第43回 星と風と波と —オセアニアの航海術とカヌーづくり—

令和6年  
9月21日(土)  
午後2時～3時30分

講師：須藤健一  
堺市博物館 館長

何もない海の上で、自分がどこにいるか、  
どこに向かっているかをどうやってわかる？  
ちゃんと目的地にたどり着ける？

「カロリン諸島の航海術とカヌー作り(ミクロネシア連邦)」  
【ユネスコ「緊急に保護する必要がある無形文化遺産の一覧表」に記載(2021年)】



タヒチへ実験航海中のハワイのホクレア号(B.Finney,Hokule'a,1977)

## 第44回 シルクロード遊牧民が受け継ぐ 無形文化遺産「鷹狩」の知と技法を求めて

令和6年  
9月29日(日)  
午後2時～3時30分

講師：相馬拓也 氏  
京都大学白眉センター 特定准教授

イヌワシは人になつく？  
イヌワシが獲物を獲ってくれる？  
今も鷹狩をしている人がいる？

「鷹狩、生きた人類の伝統」  
【ユネスコ「人類の無形文化遺産の代表的な一覧表」に記載(2021年)】



出獵を前にイヌワシの仕上がりを見せあう鷹使いたち

堺市博物館  
SAKAI CITY MUSEUM

第43回・第44回共通

会場：堺市博物館ホール

申込：令和6年9月2日(月)午前10時から、  
電子申請システム又は電話でお申込みください。

堺市博物館ホームページ



定員各80名  
参加無料・要申込・先着順  
(詳細は裏面)

## ①第43回無形文化遺産理解セミナー

### 星と風と波と—オセアニアの航海術とカヌーづくり—

太平洋の広大な海域へ今から3300年前に進出した私たちと同じアジア系の人びとは、2000年をかけてあらゆる島じまに住みついています。ヨーロッパ人が到達するはるか前のことです。

近代的な航海具に頼らず、数千キロも離れた島への渡海を可能にしたのは、精巧な航海術と大型のダブルカヌーです。

夜空に輝く星・星座の出没位置でスターコンパスをあみだし、そのコンパスで洋上の位置を割り出します。太陽の運行、東からの貿易風と潮流、島にあたる反射波、雲の形、海の色やにおい、洋上に現れる魚や鳥の飛ぶ方向など、天文・気象・海象などの自然現象の規則性と生物の習性などの要素を結びつけた知識体系が航海術です。また大海原を相手に心の中に「海の道」を描いて目的地にカヌーを進めるのが航海術師です。

固有の文字をもたなかった無文字社会のミクロネシアにおいて伝統航海術を今に伝える島人の知識と技術からなる無形文化遺産について考えてみます。

## ②第44回無形文化遺産理解セミナー

### シルクロード遊牧民が受け継ぐ無形文化遺産「鷹狩」の知と技法を求めて

イヌワシ、オオタカ、ハヤブサなどの猛禽類を手なずけて狩猟を行う「鷹狩」の伝統は、3000年ほど前のアルタイ山脈や天山山脈で始まったと考えられています。古くは中央ユーラシアの遊牧民による生活技法として編み出され、2000年前頃には中国に伝わり、その後も中世ヨーロッパやアラブ世界、日本に広まりました。王侯貴族に積極的に受け入れられただけでなく、狩猟とはかけ離れた政治とも絡み合い、その国・地域の統治をも左右するほど社会に深く根を下ろすようになりました。現在でも、キルギス牧畜民やカザフ遊牧民は、大型の猛禽イヌワシを用いた騎馬鷹狩の伝統を連綿と受け継いでいます。本セミナーでは、人類と猛禽類が共に歩んできた稀有な関係と、その知と技法が人類にもたらした恩恵を踏まえながら、ユネスコ無形文化遺産の「鷹狩」の意義と未来への継承について考えます。



オオカミの毛皮製外套に身を包む鷹使いの長老

### 《定員・お申し込み方法 (①第43回・②第44回共通)》

会場：堺市博物館ホール 定員：80名 (参加無料・要申込・先着順、展示の観覧は別途観覧料が必要)

令和6年9月2日(月) 午前10時から受付開始。

電子申請システム又は電話でお申込みください。1申込につき4名まで。

堺市博物館 無形セミナー係  
TEL.072 (245) 6201



①第43回



②第44回

電子申請システム

## 堺市博物館

〒590-0802 大阪府堺市堺区百舌鳥夕雲町2丁 大仙公園内  
TEL.072 (245) 6201 FAX.072 (245) 6263  
<https://www.city.sakai.lg.jp/kanko/hakubutsukan/>  
フェイスブックにも堺市博物館の情報満載  
<https://www.facebook.com/sakaishihaku/>

- 開館時間 午前9時30分～午後5時15分(入館は午後4時30分まで)
  - 休館日 月曜日(9月16日・23日は開館)
  - 観覧料 一般200円(160円)／高校・大学生100円(70円)／小・中学生50円(30円)
- ※( )内は20名以上の団体料金 ※堺市在住の65歳以上の方、障害のある方は無料(要証明書)  
※堺市内在住・在学の小・中学生は無料



堺市博物館公式キャラクター  
サカイトゲルくん  
©YABUCHI Satoshi



#### ◆交通案内

- 電車 JR阪和線「百舌鳥」駅下車約500m
- バス 南海高野線「堺東」駅から南海バス(140系統で約10分)、バス停「堺市博物館前」下車約280m
- 駐車場 大仙公園第3駐車場(仁徳天皇陵古墳東南・有料)